

# 環境や女性雇用にも配慮 電磁ステンレスなど 難削材の切削加工はお任せを

スター精工業社

スター精工業社(大田区  
本羽田、星野真也社長、  
03・6423・6577)  
は、平成22年の創業以来、  
難削材の切削加工や特殊  
ねじを製造している。中  
でも、切削が非常に困難  
な素材である電磁ステン  
レスの加工技術には定評  
をもつ。また、できるだけ  
星野社長自身がお客様の  
もとへ出向いて話を伺う  
よう心がけ、要望に対す  
るスピーディーで的確な対応も強  
みである。



同社の切削加工品

3倍程度の差が生  
まれるという。難削  
材への斜め穴開け  
加工に対する需要  
が増すにつれ、「高  
品質維持・低コス  
ト・短納期」でお客  
様にお応えするた  
めに、機械化のプロ  
セスは欠かせない。  
同社の挑戦は実現  
間近である。

同社の新たな挑戦として、難削  
材への斜め穴開け加工の機械化に  
取り組んでいる。難削材に対する斜  
め穴加工品は、流動体を扱う機械  
装置の中で重要な部品である。穴  
を斜めに開けた部品だと、流動体  
が抵抗を受けず効率的に流れるの  
で、加工の容易な直角方向に穴を  
開けた部品と比べ、耐久性の面で

術力の高さだけではない。環境に  
も配慮しており、材料・加工に関  
してすべて、EUが電子機器にお  
ける特定有害物質の使用制限を定  
めた「RoHS設定品」を使用してい  
る。

また、女性の働きやすい職場づ  
くりを力を入れており、「大田区  
の製造業をより活性化させていく  
には、女性の力が不可欠だ」と考え  
る星野社長のもと、ものづくりの  
現場にも積極的な女  
性の登用を計画して  
いる。



現場で作業する女性社員



工場内

平成25年7月に  
は、東京都から経営  
革新計画を承認され  
ている。高評価と信  
頼に支えられた技術  
力や成長性を武器  
に、同社は今後も日  
本のものづくり発展  
のためさまざまな挑  
戦を続け、社会に貢  
献していく。